

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	地域福祉活動支援事業費	事業開始年度	昭和31年度	作成責任者		
担当部局庁	社会・援護局	担当課室	地域福祉課	宮本 真司		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	・社会福祉事業助成費の国庫補助について(昭51.6.30厚生省社590)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ボランティア活動の振興や民生委員活動の充実等を図ることにより、地域福祉の総合的な推進を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	社会福祉法に基づき設置されている全国社会福祉協議会において、生活福祉資金貸付制度の適正な運営のための体制整備等、民生委員・児童委員に対する日常活動についての指針となる各種資料の提供等の情報支援や互助事業の実施、各地域における様々な民間相談機関の相談員等に対する実践力強化等のための研修、ボランティア活動に対する国民の理解を深める取り組み等の事業を実施する。					
実施状況	全国社会福祉協議会において、生活福祉資金貸付制度の適正な運営のための指導体制整備、機関誌の刊行等を通じた民生委員・児童委員に対する社会福祉の動向、事件・事故、各地域の民生委員活動等に関する情報の提供を行うとともに、地域の中核的相談員や日常生活自立支援事業の相談員、運営適正化委員会事務局員等に対する研修を実施している。また、ボランティア活動の振興に必要な情報の収集やインターネットによる情報の提供を行うとともに、ボランティア関係者に対する研修を実施している。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	116	114.8	114.1	90.4	75.9
	執行額	116	114.8	114.1		
	執行率	100%	100%	100%		
	総事業費(執行ベース)	116	114.8	114.1		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	民間社会福祉事業助成費補助金交付要綱に基づき翌年度に提出される事業実績報告により確認している。				
	見直しの余地					
予算チームの監視・効率化	一部改善(事業の優先度を勘案し縮減) ・地域福祉活動支援事業について、必要性を見直し、優先順位を付けるなどにより効率化を図ること。					
補記						

厚生労働省

【補助】
全国社会福祉協議会
114.1百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
職員俸給	生活福祉資金貸付制度に関する指導を行う職員等の俸給	24.4			
諸手当	生活福祉資金貸付制度に関する指導を行う職員等の諸手当	24.1			
見舞金	民生委員の公務傷害等への見舞金	15.0			
印刷製本費	民生委員に関する機関誌等の印刷製本	10.7			
その他	通信運搬費や委員等旅費 等	39.7			
計		114	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0